

# こおりやま産業博2022

## オンライン文化祭『バーチャル作品展』

### 実績報告書 <<速報版 R5/1/17-1/31>>

こおりやま  
産業博  
KORIYAMA EXPO 2022  
Digital innovation



▼特設サイト



- ◆公開期間 R5/1/17 ▶▶ R5/3/31
- ◆オンライン  
(homepage/Facebook/Instagram/YouTube)
- ◆こおりやま産業博実行委員会/郡山市特別支援教育研究会/しゅふコミ

## 目的

持続可能な産業の創出および・地域経済の振興を目的に実施する「こおりやま産業博2022」では“デジタルイノベーション”をテーマに掲げ、共生社会の実現のためデジタルツールを活用した諸事業を企画している。こおりやまオンライン文化祭『バーチャル作品展』は、市内の小中学校等で組織される郡山市特別支援教育研究会と連携し、児童生徒の作品を特設ホームページ上で公開。コロナ禍等の理由によりこれまで作品の展示を行えなかった子ども達へ、オンライン上で展示する機会を提供し、市内はもちろんの事、市外、県外へ情報を発信することで、当市のSDGs実現に寄与する事業として実施する。

## 参画学校

〈校名略表記、50音順〉

**あ** 赤木小学校 安子島小学校 安積第一小学校 安積第二小学校 安積第三小学校 安積第二中学校 朝日が丘小学校 熱海小学校  
熱海中学校 大島小学校 大槻小学校 大槻中学校

**か** 開成小学校 薫小学校 喜久田小学校 喜久田中学校 行徳小学校 桑野小学校 湖南小中学校 行健小学校 行健第二小学校  
行健中学校 郡山市第一中学校 郡山第三中学校 郡山第四中学校 郡山第六中学校 小原田小学校 小原田中学校

**さ** 桜小学校 柴宮小学校 白岩小学校

**た** 大成小学校 多田野小学校 橘小学校 富田西小学校 富田中学校

**な** 西田学園

**は** 日和田小学校 芳山小学校

**ま** 御館小学校 緑ヶ丘第一小学校 宮城小学校 守山小学校

**や** 谷田川小学校

## 学校・作品数

小学校:31校 **645**作品

中学校:13校 **140**作品

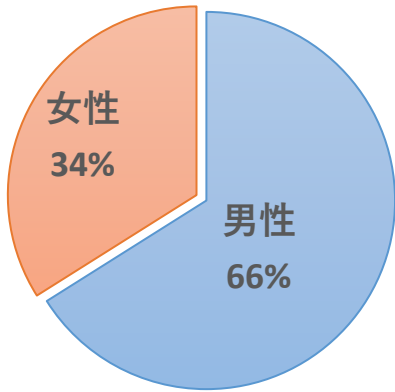
合計:44校 **785**作品

## 学校教諭からの声

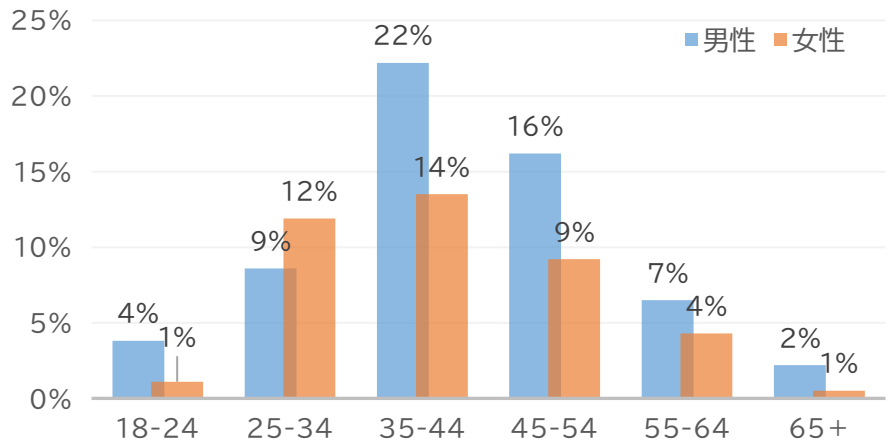
早速、作品展の方楽しく拝見させていただきました。  
本校の児童だけでなく他校の児童生徒の作品のアイデアや子どもたちのがんばりに触れ、とても楽しく拝見させていただいています。

個人的には、本校を卒業した生徒の作品を見ることができ、元気に頑張っているのだなあと感じる機会にもなりました。

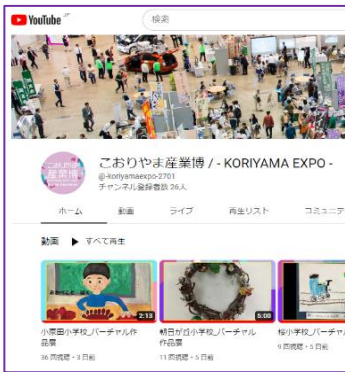
### 視聴者男女比



### 視聴者年齢割合



\*Facebook、Instagram調べ



「YouTube」  
R5.1.17-R5.1.31  
動画再生回数  
**2,391回**  
【44校計】

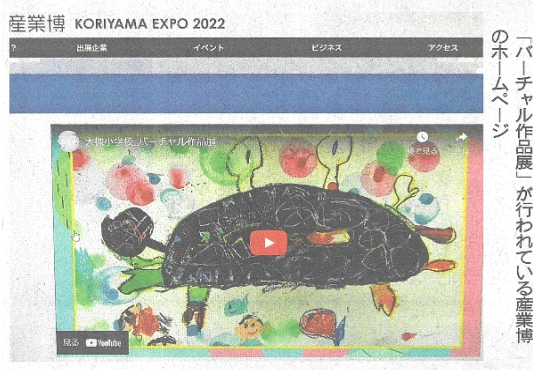
「Facebook」  
R5.1.17-R5.1.31  
リーチ数 **19,347**

「Instagram」  
R5.1.17-R5.1.31  
リーチ数 **25,499**

### 視聴者の動向

### 報道関連

### 郡山 産業博HPに動画



「バーチャル作品展」が行われている産業博のホームページ

「こおりやま産業博実行委員会」は、郡山市の小学校30校分、今月下旬に14校が加わり計44校分児童生徒が制作した絵画や、作品の写真をつなぎ合わせたホームページ（HP）で、音楽と合わせて動画で紹介している。「オ」に、風船に和紙を貼ってランパンにした工作や、「絵本の世界」をテーマにした絵や版画など、子どもたちの創造力豊かな作品の数々が紹介されている。

研究会会長の角井勇三富田西小学校長は「作品展を通じて子どもたちの頑張りを認めてもらえる。保護者として、初めて企画された。市として子どもたちの成長が実感できる機会となる」と話している。

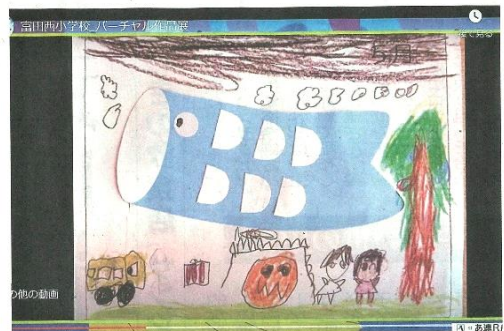
HPのアドレスは <http://www.ko-cci.or.jp/event/expo/r4futu-re.html>

### 支援学級生の785点紹介

### 特別支援学級児童生徒の絵画など

### こおりやま産業博HP

### 作品介绍動画見て



郡山市の特別支援学級に通う児童生徒の作品を動画で紹介する「バーチャル作品展」は6月31日まで、こおりやま産業博のホームページで公開されている。児童生徒の名前、作品名とともに動物を表現した工作物、新幹線や線路などを描いた絵画などさまざまな作品を紹介している。

動画編集には市民団体「しゅふコミ」が協力した。児童生徒の思いが伝わる構成で、見応えある動画に仕上がっている。

郡山市の特別支援学級に通う児童生徒の作品を動画で紹介する「バーチャル作品展」は6月31日まで、こおりやま産業博のホームページで公開されている。児童生徒の名前、作品名とともに動物を表現した工作物、新幹線や線路などを描いた絵画などさまざまな作品を紹介している。

動画編集には市民団体「しゅふコミ」が協力した。児童生徒の思いが伝わる構成で、見応えある動画に仕上がっている。

↑福島民報新聞【R5/1/25掲載】  
←福島民友新聞【R5/1/21掲載】